

## 第 1 章 計画策定の趣旨

### 1 策定の背景

国は、平成 24 年 7 月に「\*健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を基本的な方向とした、「第 2 次健康日本 21 計画」を発表し、\*健康寿命と平均寿命との差である不健康な期間の減少と、健康格差の縮小のための環境の構築を進めています。

愛知県は、平成 25 年度から「健康長寿あいちの実現」を基本目標とした、「健康日本 21 あいち新計画」を推進しています。都道府県別の\*健康寿命では、愛知県の男性は第 1 位（71.74 年）、女性は第 3 位（74.93 年）となりました。この\*健康寿命をさらに延伸するため、平成 25 年度から平成 34 年度までの 10 年間、新たな取り組みが推進されています。

半田市では、平成 23 年度から「第 6 次半田市総合計画」を進めており、10 年後にめざす将来都市像は、「次世代へつなぐ市民協働都市・はんだ」です。市民の健康は、めざす都市像の前提であり、土台でもあります。一方、半田市でも少子化の進展や\*超高齢社会の到来など、社会構造や疾病構造の変化が見られます。これを踏まえ、10 年後を見据えた半田市の健康づくりを進めます。

### 2 計画の方向性

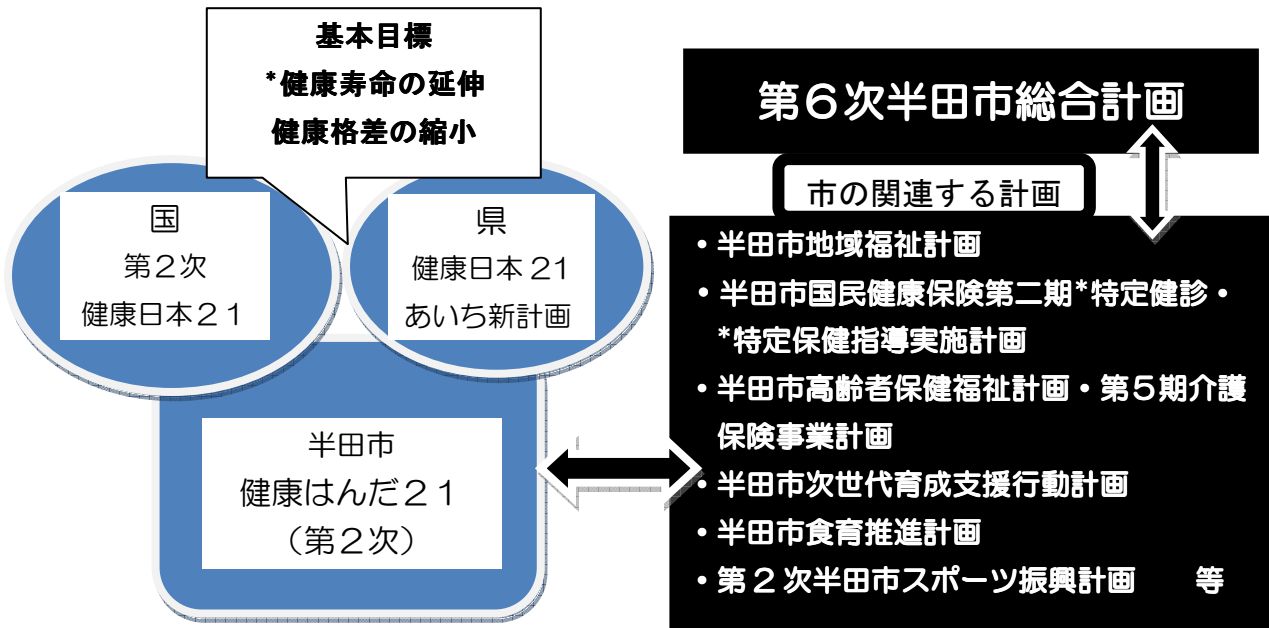
半田市では、平成 16 年から 10 カ年計画で、「自分の体を気（樹）にしよう！—健康はんだ 21 計画—」を推進しています。これは国の 21 世紀における国民健康づくり運動（健康日本 21）市町村計画に位置づけられます。平均寿命の延伸と\*QOL の向上を目的として、子どもから高齢者までライフステージ（年代）に合わせた目標を定め、\*一次予防の観点を重視して普及啓発を行いました。

第 2 次計画では、「自分の体を気（樹）にしよう！—健康はんだ 21 計画—」で進めた、正しい知識のもとで各々が行う「生活習慣の見直し」に加え、できることから始める「生活行動の改善」を推進します。また、既存の統計等から半田市の健康課題を明らかにし、市民・地域・行政が共有するとともに、各々が前向きに健康づくりに取り組めるような事業を展開します。

\*のついた語句は「資料編」に用語の解説を記載しています。

### 3 計画の位置づけ

本計画は、\*健康増進法第8条第2項に基づく半田市の健康増進計画に位置づけ、「健康日本21計画（第2次）」や「健康日本21 あいち新計画」の方針や目標を踏まえ、半田市の地域特性や健康課題を捉えた、総合的な健康づくり施策を推進するものです。また、上位計画である第6次半田市総合計画や、関連計画との整合性を図ります。



### 4 計画の期間

本計画は、平成26年度から平成35年度の10年間を計画期間とします。国の「健康日本21（第2次）」の方針に基づきながら、5年ごとの中間評価を行い、計画の進捗状況を踏まえた見直しを行います。また、それ以外にも、社会情勢の変化や法制度、関連計画などの改定等に伴い、必要に応じて適宜改定を行うものとしてします。

計 画（年度）		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
第6次半田市総合計画				○					◎			
第2次健康はんだ21計画							○					◎
主な 関連 計画	半田市地域福祉計画	○			○			◎				
	半田市国民健康保険第二期*特定健診・ *特定保健指導実施計画					◎						
	半田市高齢者保健福祉計画・第5期介護保 険事業計画		◎									
	半田市次世代育成支援行動計画		◎									
	(仮称)半田市子ども・子育て支援事業計画							◎				

■ 計画期間      ○ 計画の見直し年度  
◎ 計画の最終評価及び次期計画の策定